



# もやいの力

令和元年 7月 8日

【文責】  
宗像の郷「中央学園」  
学園CO 水田 尚文

## コミュニティ・スクール「中央学園」の第一歩、学園運営協議会が発足

コミュニティ・スクールとして動き出すための第1歩として、5月31日（金）に第1回学園運営協議会を行いました。委員の皆様は、宗像市教育委員会が選任・委嘱する非常勤公務員になります。そのため、会の冒頭では、瀧口健治宗像市教育子ども部長より委嘱状の交付がなされました。

さて、学園運営協議会とは、どんな会なのでしょう。昨年までは、同じような会議として学園運営評議委員会を行っていました。今回実施したのは、学園運営協議会です。名称は良く似ていますが、役割は大きく違います。評議委員会は、学園（校）の運営状況に工夫、改善点などの意見を出していただく場であったのに対して、**協議会は、「子供を育てる」という視点で、学校、家庭、地域が、それぞれの立場で意見を出し合って話し合う（協議する）場になります。つまり、「子供をより良く育てる」という共通の目標の下に、誰が何をどうすればよいかをみんなで話し合っ**て決め、実行していくようになるということです。

31日の会議では、委嘱状交付の後、協議会の会長、副会長に地域有識者の内田氏と井浦氏が選任され、事務局から出された学校の取組や課題の説明を基に、子供の実態についての意見交換を行いました。本年度は、計5回の会議を行い、コミュニティ・スクールとして目指していく姿や組織づくりなどについて、話し合っていくようになります。



活発に意見を出し合う運営協議会

### 令和元年度「中央学園」運営協議会委員の皆様

※敬称略

|                      |                      |                      |
|----------------------|----------------------|----------------------|
| 森 保之 (福岡教育大学教職大学院教授) | 鈴木 邦治 (福岡教育大学教授)     | 柴田 孝太郎 (地域有識者)       |
| 内田 龍男 (地域有識者) ※会長    | 井浦 潤也 (地域有識者) ※副会長   | 楠本 ミキ (地域有識者)        |
| 上小澤ひろみ (東郷コミュニティ会長)  | 中村 弘志 (南郷コミュニティ事務局長) | 立花 久直 (東郷コミュニティ事務局長) |
| 高宮 和廣 (南郷コミュニティ会長)   | 山下 善也 (中央中PTA会長)     | 椛島 徳子 (中央中PTA)       |
| 具島 大志 (東郷小PTA副会長)    | 一ノ瀬 希望 (東郷小PTA書記)    | 赤田 勝也 (南郷小PTA)       |
| 宮柱 由紀子 (南郷小PTA母親代表)  |                      |                      |

### 【事務局】

| 学校    | 校長     | 教頭    | 主幹教諭   | その他              |
|-------|--------|-------|--------|------------------|
| 中央中学校 | 野本 俊彦  | 村山 正治 | 南 直純   | 担当指導主事(宗像市教育委員会) |
| 東郷小学校 | 高木 陽一郎 | 川口 克典 | 西牟田こずえ | 毛利 拓也, 村上 暢崇     |
| 南郷小学校 | 藤井 準一  | 瀧上 鯛一 | 池田 豊   | 学園コーディネーター 水田 尚文 |

## 中学生が地域で活躍中!

子供たちとともに、地域の皆様が楽しみにしている恒例の夏祭り。両地区のコミュニティ運営協議会が中心となって企画され、着々と準備が進められています。東郷地区は7月27日(土)にいせきんぐ宗像で、南郷地区は8月24日(土)に南郷コミセンで開催予定です。今年は、それぞれの夏祭りに、中央中学校の吹奏楽部と美術部の子供たちが部活動の一環として参加するようにしています。

「夏祭り東郷」では、新しい企画となった「お化け屋敷」の表看板を美術部の子供たちが制作しています。1.8m×2.7mの大きな看板を2枚、みんなでデザインを考え、下書きをして、現在彩色中です。

「南郷まつり」では、吹奏楽部がステージ発表を行います。今年は、「明日はきっといい日になる」などポップスを中心にした演奏がある予定です。23名の1年生部員が加わり39名の大所帯となった吹奏楽部、迫力のある演奏が楽しみです。

また、どちらの夏祭りにも前日の準備や当日の運営補助など、一般のボランティアとして参加する生徒もいます。参加している子供たちへ声を掛けていただくなど、中学生の活躍を皆さんで応援していきましょう。



お化け屋敷の表看板づくり

## 小学校間交流

小中一貫教育を進めていく上で、大切にしていることの一つが、スムーズな中学校への進学（進級）です。東郷小、南郷小では、同じ学年の子供たちが仲良くなる活動として、5年生の宿泊体験活動を「セカンドスクール」と名付けて合同で行っています。

今年は、6月26日（水）～27日（木）1泊2日の日程で、グローバルアリーナで行いました。両校合わせて20のグループに分かれ一緒に活動します。6月初旬から、子供たちは、実行委員を中心にテレビ会議システム（スカイプ）を使って細かい打ち合わせを行ってきました。14日には、事前の交流会として、全員が中央中学校に集まり、ゲームなどをして楽しく過ごし、本番に向けての準備をしてきました。当日は、小雨が降るあいにくの天気でしたが、



グループに分かれてカレーづくり

子供たちは、ウォークラリーや野外炊飯など、予定していた活動を全て行なうことができ、しっかり活動を楽しむことができました。また、夜の「キャンドルのつどい」では、各学級で企画したレクリエーションを係の子がリーダーとなって進め、交流を深めることができました。最後の活動は「サイン会」。知り合った友だちとノートを交換して名前やイラストなどが書き込めれ、子供たちのノートは、サインでいっぱい、思い出いっぱいの宝物になりました。



サイン会でノートを交換して名前やイラストを記入